

学会・研修会の参加と開催

学会・研修会の参加と開催

I. 学会発表及び演題数

年 月	学 会 名	開 催 地	演 題 数
平成 5 年10月	日本花粉学会34回大会	横 浜 市	1
〃	第41回日本ウイルス学会	札 幌 市	1

II. 調査・研究業務発表会

県の福祉保健部・生活環境部・農政部等の関係機関との情報交換及び専門的な意見交換を目的に、平成3年度より開催している。

名 称：第4回 衛生科学研究所調査研究業務発表会

日 時：平成6年5月20日（金）10：00～15：00

会 場：秋田県総合保健センター第1研修室

- 腸管出血性大腸菌の汚染実態・迅速性診断法確立及び感染予防対策に関する調査研究
—県内産及び牛肉からの腸管出血性大腸菌の分離について—
◎八 柳 潤，齊藤志保子
- カンピロバクター食中毒予防に関する調査研究
—検食の保管管理方法及びカンピロバクターの迅速同定法の検討について—
◎齊藤志保子，八柳 潤
- 花粉症の予防対策に関する調査研究
—スギ花粉症の患者発生状況について—
◎笹嶋 肇，和田恵理子
- 食品の栄養学的成分の調査研究
—野菜の栄養成分調査について —
◎太谷裕行，沢部光一，佐野 健
- 温泉の浴用効果に関する医学的調査研究
—温泉の浴用効果に関する文献的考察—
◎武藤倫子，沢部光一
- 動脈硬化の予防に関する研究
—小児成人病予防の観点からみた中学生の健康調査の課題について—
◎高桑克子，佐藤道子，柴田則子，勝又貞一
- 総合保健情報システム
—栄養指導（病態別栄養指導）システム—
◎石田あや子，高桑克子，勝又貞一
- 結核サーベイランス情報
—保健・医療・福祉情報システムにおける衛研での取り組みについて—
◎佐藤道子，笹嶋 肇
- 伝染病流行予測情報
—風疹の流行状況とその対応について—
◎和田恵理子，笹嶋 肇

10. 食品衛生監視指導の強化

一本県の貝毒の発生状況について―

◎池田聡彦，松田恵理子，沢部光一

Ⅲ. 技術指導及び研修

1. 研修会・講演への講師派遣

年 月	主 催	講 演 ・ 研 修 内 容	対 象 ・ 参 加 人 員	担 当 者 ・ 講 師
平成5年7月	県 消 防 学 校	放射線と放射能	初任消防職員 49名	理 化 学 部 松 田
〃 7月	飯 田 川 町	「成人病予防について」 ーコレステロールについてー	老保の高コレステロール者の住民 30名	生活科学部 高 桑
〃 8月	本 荘 保 健 婦 協 議 会	予防接種について	保健婦 30名	所 長
〃 8月	飯 田 川 町	「子どものコレステロール値について」	小学生及び母 80名	生活科学部 高 桑
〃 9月	秋 田 県 農 業 共 同 組 合	人畜共通感染症について	東北地区獣医師 70名	所 長
〃 11月	秋田県社会福祉 研修センター	食品の安全管理	老人施設調理担当者 100名	所 長
〃 12月	保 健 衛 生 課	「地域栄養管理について」 ー栄養調査法についてー	栄養業務担当者 20名	生活科学部 猿 田
平成6年3月	石 川 県	「秋田県における骨粗しょう症予防の ための調査結果について」	健康づくりのための運動指導者 150名	生活科学部 猿 田

2. 医学生実習

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
件 数	2	2	2	1	0	1	2	2	1	2	1	2	18
対象人数	10	10	10	6	0	6	10	10	5	10	5	10	92

3. 保健所試験検査担当者研修

日 時：平成6年2月24日（木）～ 2月25日（金）

場 所：衛生科学研究所研修室及び総合保健センター第2研修室

月 日	研 修 項 目	対 象 ・ 参 加 人 員	担 当 部 ・ 課 ・ 室
2月24日	伝達講習（HIV-2検査について） 感染症サーベイランスについて 実習（リステリア菌の検査について） 実習（食品保健及びクロストリジウムについて） 伝達講習（食品保健及び食品化学講習会） 実習（天然着色料の分析について）	細菌検査担当者 9名 〃 〃 〃 理化学検査担当者 12名 〃	微 生 物 部 〃 〃 〃 理 化 学 部 〃
2月25日	実習（リステリア菌の検査について） 検査にあたっての連携について 食品を取り巻く最近の諸問題について 実習（合成着色料の分析について） 総合討論	細菌検査担当者 9名 〃 理化学検査担当者 12名 〃 両 担 当 者 21名	微 生 物 部 〃 環境衛生課 理 化 学 部 企画調整室